

職場で信頼を得る重要ポイント

重要ポイント①成果を出す

自分の**役割・責務**を全うすること。

例)

営業



営業成績を上げる

技術職



納期までに納品

事務職



ミスなくスピーディー
な業務を行う

介護職



利用者の
健康安全を守る

業種や職種、役職によって、人それぞれ
仕事の内容は異なるが、一人ひとり**役割**
がある。

役割を全うするための考え方

役割を全うするための重要な考え方は、
「自分の役割をはっきりさせること」

→自分が「会社や上司から何を求められているのか？」を考える。

間違った例



例)

3年目の人が、10年目の人と比べて、
「私は先輩と比べて仕事ができない…」

年次や役職が違うと、求められる役割も変わるため、周囲と比較してしまわないよう注意すること。

自分の役割をはっきりさせる方法

・自分が任されている仕事・役割を箇条書きで書きだす。

高い成果を出すためにこだわるべきポイント

①質

上司やお客さんから依頼された仕事に対して、**100点(合格点)の結果を確実に満たすこと。**

②納期を守る

与えられた仕事を期限内に遂行すること。

→**質にこだわりすぎて納期を過ぎてしまわないように注意すること。**

年次が上がるにつれて、求められる仕事の量や質も上がる。

→納期を守り、成果を出すためにも周囲の人と**協力していくことが必要不可欠になる。**

重要ポイント②積極的な姿勢を持つこと

自分から主体的に周囲に働きかける。

積極的な態度

=相手に「仕事を任せられる」と、安心感を与える。

例) ・自分から会話に入っていく。

- ・「何かお手伝いしましょうか？」と
周囲に声をかける。

- ・自分から成果を出すための質問をする。

「～の件で質問があるんですけど、確認させていただいてもよろしいでしょうか？」

「自分から」の意識を持つことが重要。



重要ポイント③礼儀・礼節

相手に対する **思いやり・敬意**

3つの基本

1. 挨拶
2. 身だしなみ
3. 感謝と謝罪

Point

自分のコンディションに関係なく、**常に**できているか

→自分に余裕がない時は、意識するのが難しい。

例) 体調不良、忙しい時、イライラしている時...

信頼を得るために「してはいけない行動」

批判的・自己中心的な行動

批判的・自己中心的な行動の例

- ・声をかけない、協力しない・質問しない
- ・「ムリ、イヤ、疲れた」などネガティブ発言をする

自分の「批判的・自己中心的な行動」に気付くためのポイントは、「自分の言動を、皆がしたらどうなってしまおうのだろう…」と、問いかけてみること。

「自分ひとりならいい、皆がするとよくない行動」の場合、自己中心的な行動になっている可能性がある。

次回の学習テーマ：人間関係を良好にする態度